

# スポットライト 注目される県内企業

vol.413

## Data

(TDB企業コード：260984043)

(法人番号：5040001022571)

## 株式会社 ウィズ

所在地 千葉市美浜区浜田2-38

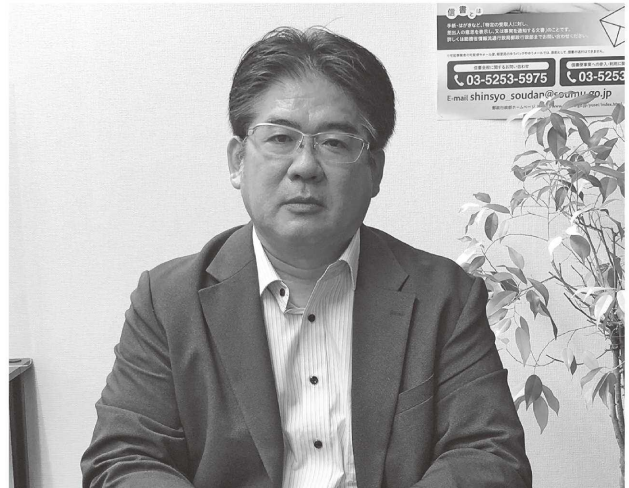
代表者 宗吉 秀之氏 (昭和47年8月生)

電話番号 043-213-2521

設立 2003年(平成15年)6月

資本金 2000万円

業種 貨物軽自動車運送

(URL) <http://www.with-express.co.jp>

専務取締役 葛西 政彦氏

## バイク便から大型貨物まで 全国どこへでも貨物をお届け

書類、コンピューターパーツ、特殊部品から検体血液に至るまで、広範囲にわたる貨物を取り扱い、全国ネットで即日配送を可能としている(株)ウィズ。24時間365日体制で対応し、特に検体血液については、県内の病院であれば2時間以内に搬送するなど、「迅速対応」により得意先からの信頼を得ている。設立以来、業容を拡大させてきた同社専務取締役の葛西政彦氏に話を聞いた。

— 御社の事業内容について教えてください

当社は、2003年(平成15年)6月に設立以来、首都圏を中心にバイク便サービスを主軸とした軽貨物事業を展開してきました。千葉市美浜区の本店のほか、埼玉県、東京都、神奈川県に営業所、福岡県には物流センターを開設しています。

当社が提供しているサービスは、大きく分けて

4つあります。

1つ目は、「全国緊急配送便サービス」で、お客様から電話をいただいて直ぐに、荷物の大きさに合わせてバイク便から大型貨物車両まで、全国規模で手配します。

2つ目は、「定期配送サービス」で、毎日決まった曜日や時刻に定期的に運行し、納品代行による配送の効率化を提案しています。

3つ目は、「入出庫管理・保管サービス」です。24時間365日体制で、お客様の大切な荷物を預かり、物流センターとして活用いただけるよう、入出庫、ピッキング、在庫管理、発送はもちろん、各サービスをフル活用した付加価値の高いサービスをワンストップで提供しています。

4つ目が、「特定信書便サービス」です。当社は、2007年4月に特定信書便事業の許可を取得してい



ます。信書とは、「特定の受取人に対し、差出人の意思を表示し、又は事実を通知する文書」と郵便法に定義されており、信書にあたる代表的なものは、書状（手紙）、請求書、結婚式の招待状、免許証、表彰状、印鑑証明書などで、これを運搬する許可を得ているのが、特定信書便事業者です。

#### — 御社の特徴は

当社は、日本経済を支える物流事業者としての責務を果たすべく「安価でただ運ぶだけの運送業者」から、「多彩な物流サービスを提供する総合物流企業」を目指して、常に付加価値の高い物流サービスを追及し、お客様へ「喜び」と「感動」を提供しています。

その中で、当社は「迅速対応」をスローガンに掲げて実績を積み上げてきました。現在では、法人、個人、官庁を含めた数多くのお客様から信頼と支持を得ています。

そして、「Customer First」を打ち出し、お客様の理想の物流が実現できるよう、小口から大口まで様々な荷物を全国各地へと、お客様のニーズに合わせたロジスティクスを提案し、付加価値の高いサービスを提供しています。

#### — 社会貢献に尽力されていますね

「SDGs」への取り組みとして、「物流総合効率化」を目指しています。各社が連携して輸送、保管、荷さばき、流通加工を含めた流通業務を一体的に実施できるようプラットフォームを構築し、輸送網の集約、輸配送の共同化などの合理化を図り、環境負荷の軽減、省力化など、業務の効率化を図る事業展開を行っています。

さらに、航空貨物や各交通機関などの混載便サービスを展開し、車両によるCO<sub>2</sub>排出量の削減といった環境問題にも取り組んでいます。

また、当社では子供たちの育成サポートを目的としたスポーツ支援活動を実施しており、千葉市のジュニアサッカーチーム「フットボールクラブボンズ (FC BONDS)」のチームサポーターとして、クラブ活動を応援しています。輝かしい未来と可能性のある子供たちが、スポーツ活動を通じて「自律心、協調性、思いやりの心」を養い、豊かな心を持った素晴らしい人間になってくれることを願っています。

#### — 今後の見通し、展開を教えてください

今年3月、(株) ANA Cargo (TDB企業コード：982626700、東京都港区) と連携し、空陸一貫輸送サービスを提供する「ANA Cargo Door to Door Express」を開始しました。

コロナ禍であっても、航空貨物の需要は、今後も底堅く推移することは確実です。全国に短時間で貨物を届けられる空陸一貫サービスを拡大することで、お客様の多様なニーズに対応していきます。

これにより、例えば羽田や大阪（伊丹）から九州各地の空港向けに、荷物を午前中に受け付けさえすれば、当日中に配送が可能です。ANAの空輸ネットワークと当社の陸送ネットワークとをコラボすることで、国内の貨物輸送を充実化させ、更なるお客様サービスを図っていきます。